

1 管理項目を入力する

1-1 管理項目を入力する

管理項目を入力します。ここでは、未入力の以下の項目にデータを入力する操作を解説します。その他の項目についても、必要に応じて編集してください。

- ① 工事分野、工事業種を入力する
- ② 工種-工法型式、住所情報を入力する
- ③ 工事内容を入力する
- ④ 西/東側境界座標経度、北/南側境界座標緯度を入力する
- ⑤ 発注者-大分類、中分類、小分類、発注者コードを入力する

必	項目名	データ
<input checked="" type="checkbox"/>	発注年度	2017
<input checked="" type="checkbox"/>	工事番号	20171001
<input checked="" type="checkbox"/>	工事名称	サンプル写真・電子納品工事
<input checked="" type="checkbox"/>	工事実績システム登録番号	0
<input checked="" type="checkbox"/>	工事分野	
<input checked="" type="checkbox"/>	工事業種	
<input checked="" type="checkbox"/>	工種-工法型式	
<input checked="" type="checkbox"/>	住所情報	
<input checked="" type="checkbox"/>	工期開始日	2017-10-01
<input checked="" type="checkbox"/>	工期終了日	2017-10-01
<input checked="" type="checkbox"/>	工事内容	
<input checked="" type="checkbox"/>	測地系	01
<input checked="" type="checkbox"/>	水系-路線情報	
<input checked="" type="checkbox"/>	西側境界座標経度	99999999
<input checked="" type="checkbox"/>	東側境界座標経度	99999999
<input checked="" type="checkbox"/>	北側境界座標緯度	99999999
<input checked="" type="checkbox"/>	南側境界座標緯度	99999999
<input checked="" type="checkbox"/>	施設名称	
<input checked="" type="checkbox"/>	発注者-大分類	
<input checked="" type="checkbox"/>	発注者-中分類	
<input checked="" type="checkbox"/>	発注者-小分類	
<input checked="" type="checkbox"/>	発注者コード	
<input checked="" type="checkbox"/>	受注者名	〇〇株式会社
<input checked="" type="checkbox"/>	受注者コード	
<input type="checkbox"/>	予備	
<input type="checkbox"/>	ソフトウェア用TAG	http://const.fukuicompu.co.jp/

1 [管理項目]をクリックします。

2 [管理項目の表示領域拡大]のアイコンをクリックします。

[項目情報]には、選択されている管理項目の【データ表現】【文字数】【入力内容(記入例)】が表示されます。選択されている管理項目にエラーがある場合は、[エラー内容]にエラーの原因が表示されます。データ入力時の参考にしてください。

エラー内容 内容が記述されていません。

項目情報 【全角文字(英数半角)】【半角で 32 文字】

ORINSの「公共事業の分野」に従って記入します。(記入例:道路)

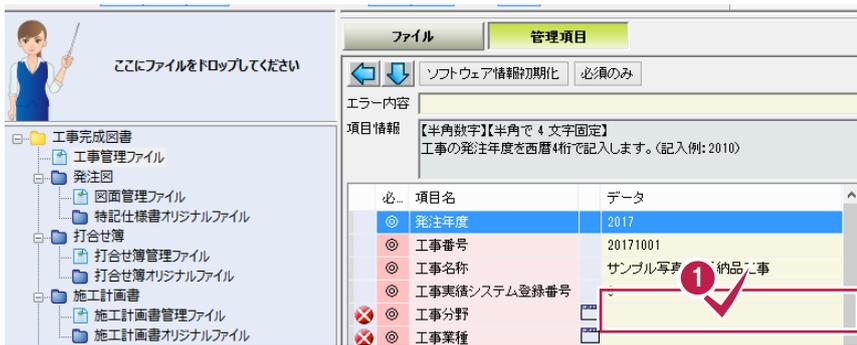
必	項目名	データ
<input checked="" type="checkbox"/>	発注年度	2012
<input checked="" type="checkbox"/>	工事番号	2012121120
<input checked="" type="checkbox"/>	工事名称	サンプル写真・電子納品工事
<input checked="" type="checkbox"/>	工事実績システム登録番号	0
<input checked="" type="checkbox"/>	工事分野	
<input checked="" type="checkbox"/>	工事業種	

エラーがある場合は、が表示されます。

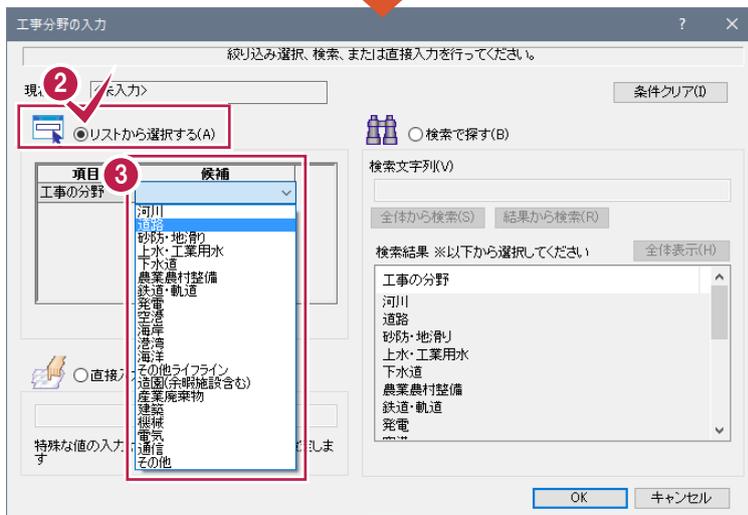
データ入力時にダイアログが表示される項目には、が表示されます。

① 工事分野、工事業種を入力する

工事分野、工事業種は表示されるダイアログのリストから選択して入力します。

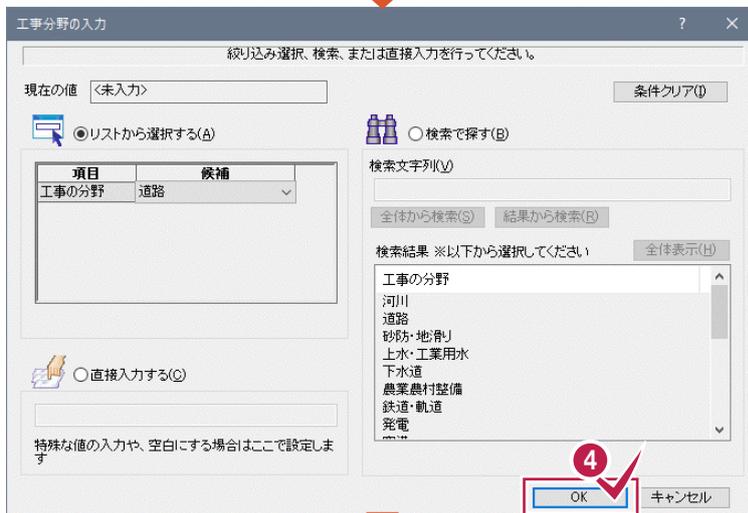


1 「工事分野」をクリックします。

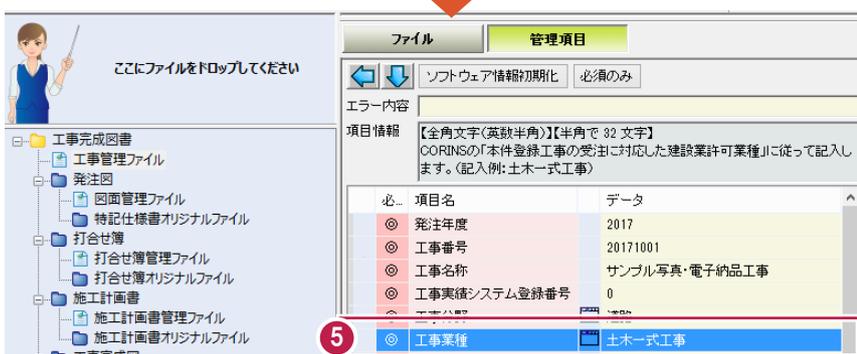


2 [リストから選択する]をクリックします。

3 リストから工事分野を選択します。



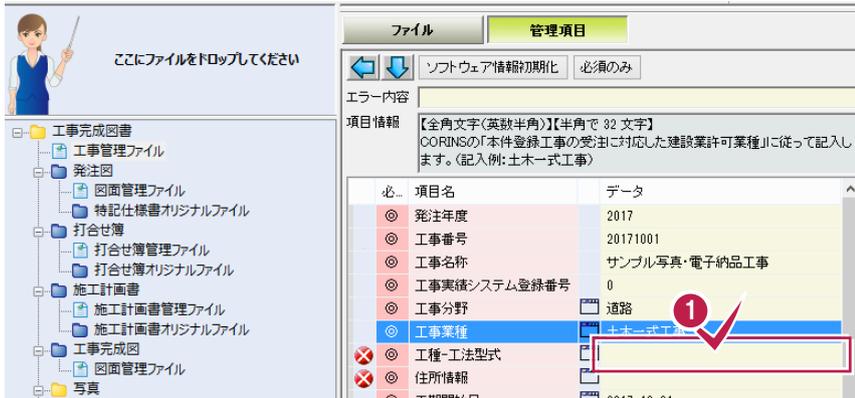
4 [OK]をクリックします。



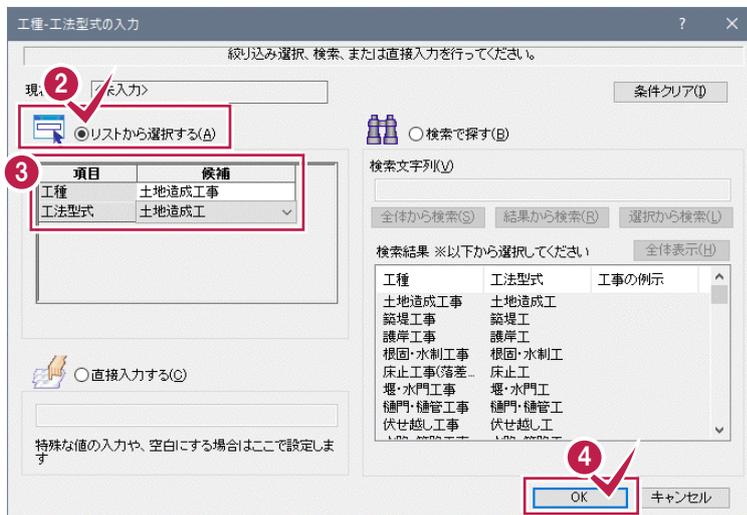
5 同様な操作で、工事業種も入力します。

②工種-工法型式を入力する

工種-工法型式は表示されるダイアログのリストから選択して入力します。
工種-工法型式は複数入力できます。



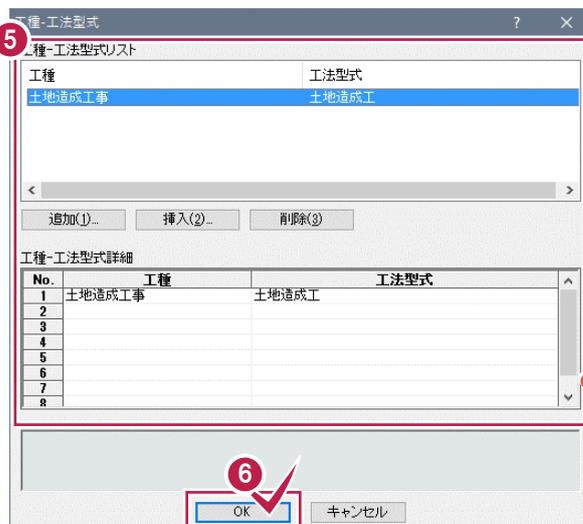
1 「工種-工法型式」をクリックします。



2 [リストから選択する]をクリックします。

3 1行目のリストで工種、2行目のリストで工法型式を選択します。

4 [OK]をクリックします。



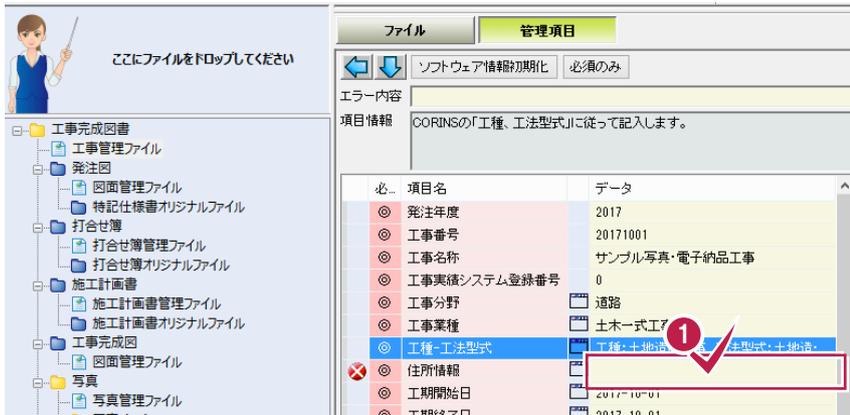
5 入力された工種-工法型式の一覧を確認します。

6 [OK]をクリックします。

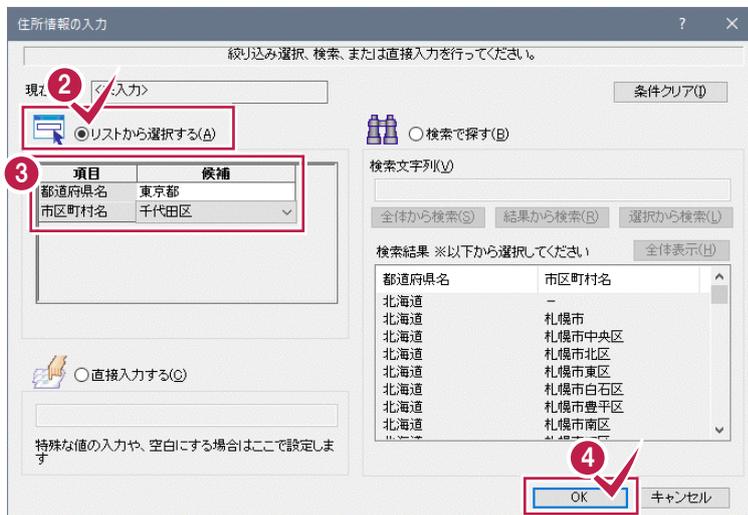
2回目以降は[工種-工法型式]ダイアログの一覧が先に表示されます。既存情報を修正する場合は、上段のリストで修正する情報を選択して、下段の詳細をダブルクリックします。情報を追加するときは[追加]をクリックします。

③住所情報を入力する

都道府県名、市区町村名は表示されるダイアログのリストから選択します。
市区町村以降の詳細は手入力します。住所情報は複数入力できます。



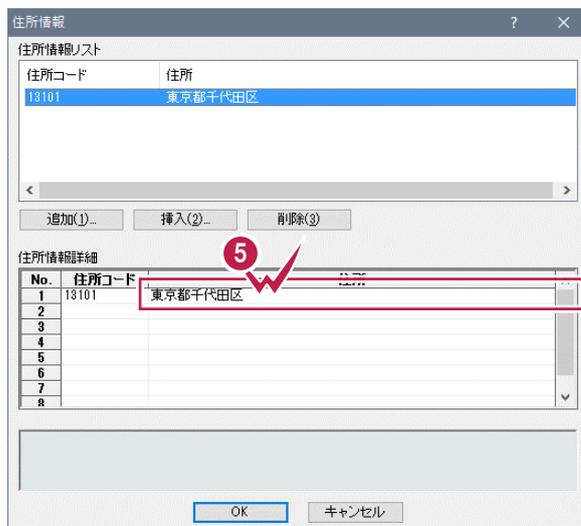
1 「住所情報」をクリックします。



2 [リストから選択する]をクリックします。

3 都道府県名、市区町村名を選択します。

4 [OK]をクリックします。



5 住所の入力欄をダブルクリックします。

住所情報の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 東京都千代田区 条件クリア(D)

リストから選択する(A)

項目	候補
都道府県名	
市区町村名	

検索で探す(B)

検索文字列(V)

全体から検索(S) 結果から検索(B) 選択から検索(L)

検索結果 ※以下から選択してください 全体表示(H)

都道府県名	市区町村名
北海道	-
北海道	札幌市
北海道	札幌市中央区
北海道	札幌市北区
北海道	札幌市東区
北海道	札幌市豊平区
北海道	札幌市白石区
北海道	札幌市南区
北海道	札幌市中央区

直接入力する(Q)

6 東京都千代田区開発地係
特殊な値の入力や、空白にする場合はここで設定します

7 OK キャンセル



住所情報

住所情報リスト

住所コード	住所
13101	東京都千代田区

追加(1)... 挿入(2)... 削除(3)

住所情報詳細

No.	住所コード	住所
1	13101	東京都千代田区開発地係
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		

【全角文字(英数半角)】【半角で 254 文字】
該当地域の住所を記入します。(複数行可) (記入例:○○県○○市○○町××丁目××番地)

8 OK キャンセル

④ 工事内容を入力する

工事内容を入力します。

ここにファイルをドロップしてください

ファイル 管理項目

ソフトウェア情報初期化 必須のみ

エラー内容

項目情報

【全角文字(英数半角)】【半角で 254 文字】
工事の概要及び主工程とその数量を記入します。(記入例:掘削工 8500m3、
め工 2800m2、埋戻し工 9500m3、路面覆工 300m2)

必.	項目名	データ
<input checked="" type="radio"/>	発注年度	2017
<input checked="" type="radio"/>	工事番号	20171001
<input checked="" type="radio"/>	工事名称	サンプル写真・電子納品工事
<input checked="" type="radio"/>	工事実績システム登録番号	0
<input checked="" type="radio"/>	工事分野	<input type="checkbox"/> 道路
<input checked="" type="radio"/>	工事業種	<input type="checkbox"/> 土木一式工事
<input checked="" type="radio"/>	工程-工法型式	<input type="checkbox"/> 工程:土地造成工事 工法型式:土地造...
<input checked="" type="radio"/>	住所情報	<input type="checkbox"/> 住所:東京都千代田区開発地係
<input checked="" type="radio"/>	工期開始日	<input type="checkbox"/> 2017-10-01
<input checked="" type="radio"/>	工事内容	<input type="checkbox"/> 参考I○○m2

1 OK キャンセル

6 市区町村名以降の詳細を入力します。ここでは「開発地係」と入力します。

7 [OK]をクリックします。

8 [OK]をクリックします。

1 「工事内容」をクリックして、工事内容を直接入力します。

⑤西/東側境界座標経度、北/南側境界座標緯度を入力する

座標の入力には、表示されるダイアログで値を直接入力する方法と、「経緯度取得ツール」を利用して入力する方法があります。※「経緯度取得ツール」を利用するには、インターネット接続環境が必要です。ここでは「経緯度取得ツール」を利用して入力する手順を解説します。

項目名	データ
◎ 発注年度	2017
◎ 工事番号	20171001
◎ 工事名称	サンプル写真・電子納品工事
◎ 工事実績システム登録番号	0
◎ 工事分野	道路
◎ 工事業種	土木一式工事
◎ 工程-工法型式	工程:土地造成工事 工法型式:土地造...
◎ 住所情報	住所:東京都千代田区開発地係
◎ 工期開始日	2017-10-01
◎ 工期終了日	2017-10-01
◎ 工事内容	○○○○○○m2
◎ 測地系	WGS84
◎ 西側境界座標経度	99999999
◎ 東側境界座標経度	99999999
◎ 北側境界座標緯度	99999999
◎ 南側境界座標緯度	99999999

1 「境界座標経度」をクリックします。

2 「経緯度座標の取得」をクリックします。「経緯度取得ツール」が表示されます。

業務または工事範囲が、特定の地域に該当しない場合
①下のボタンを押すと、緯度・経度に「99999999」(対象地域なし)がセットされます。
対象地域なし(D)

業務または工事範囲を特定する
①下のボタンを押して「経緯度座標の取得」を開いて下さい。
経緯度座標の取得(C)

②「経緯度取得ツール」で範囲を選択後、ツール内の「クリップボードへコピー」ボタンを押して下さい。
下のボタンを押すと、緯度・経度がセットされます。
境界座標の貼り付け(P)

北側境界座標緯度
9999 度 99 分 99 秒

西側境界座標経度
9999 度 99 分 99 秒

東側境界座標経度
9999 度 99 分 99 秒

南側境界座標緯度
9999 度 99 分 99 秒

OK キャンセル

範囲の選択

範囲指定 位置指定 Map

【選択範囲】
矩形のサイズを変更したり移動したりして、選択する範囲を指定します。(地図上をクリックすると画面中央が範囲選択されます。)

西端
139度43分21秒

東端
139度45分35秒

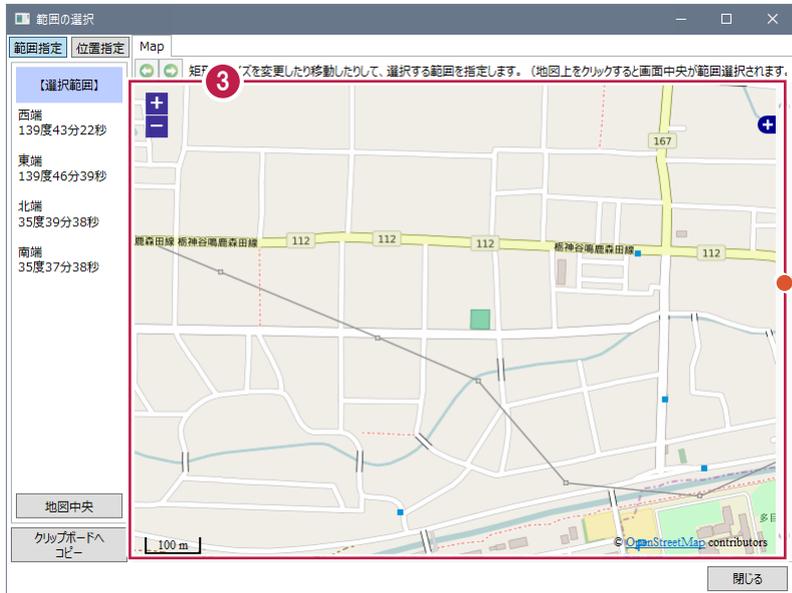
北端
35度40分9秒

南端
35度38分48秒

地図中央

クリップボードへコピー

閉じる

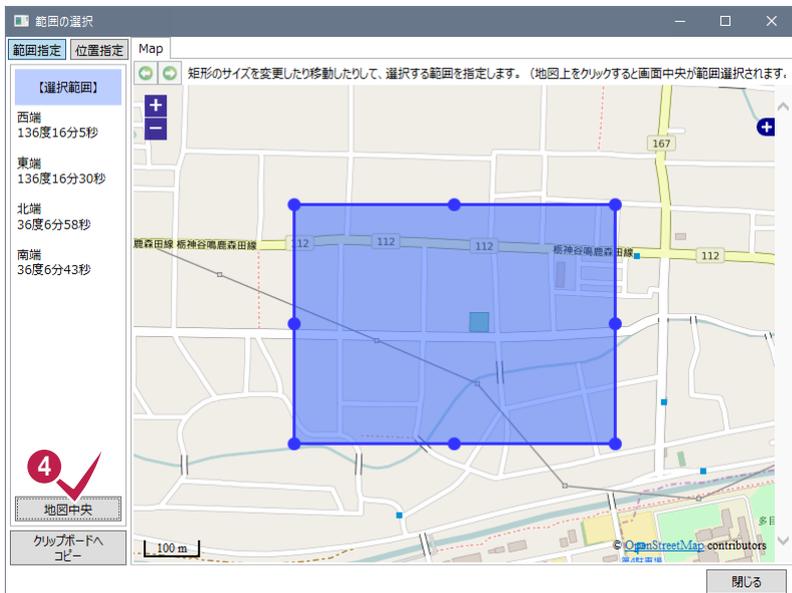


3 地図の拡大や縮小、移動をおこなって、座標を取得する場所を表示します。

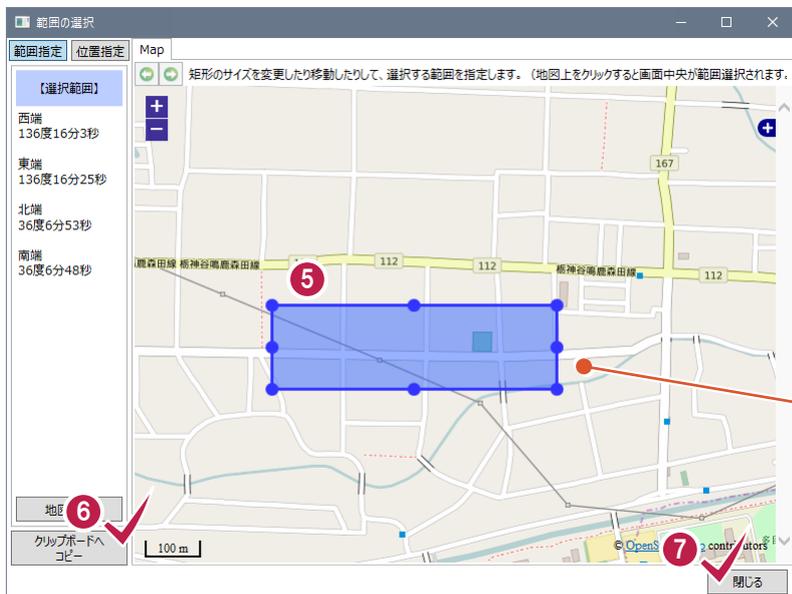
地図をドラッグして、表示を移動することができます。

マウスのホイール、またはMap左側の[+][-]ボタンで、拡大／縮小がおこなえます。

Map右側の[+]ボタンで、地図の種類(標準地図、淡色、写真など)を切り替えることができます。



4 [地図中央]をクリックして、四角の枠を表示します。



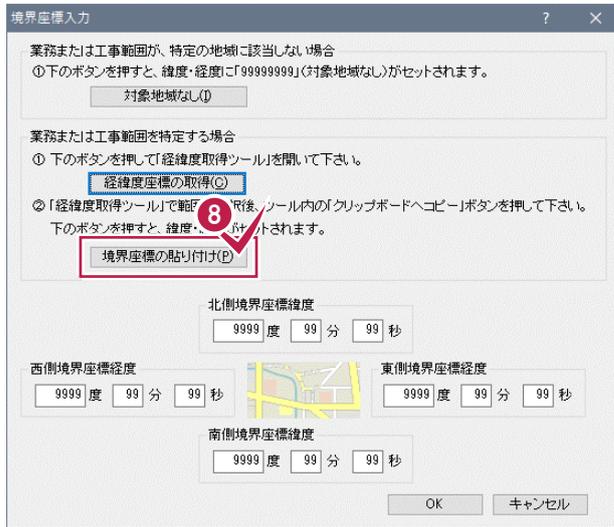
5 四角枠を移動、変形して、対象地域に合わせます。

6 四角枠を合わせ終わったら、[クリップボードへコピー]をクリックします。

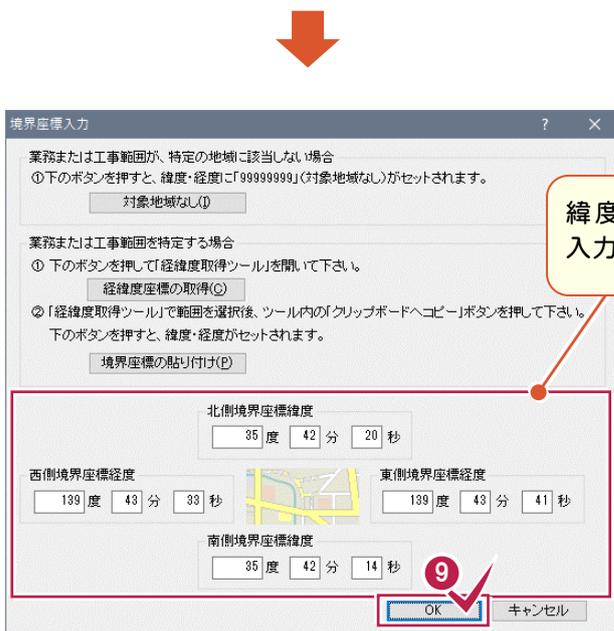
7 [閉じる]をクリックします。

四角枠に表示される「●」をドラッグして、四角枠の大きさを変更できます。

四角枠内をドラッグすると、枠を移動できます。



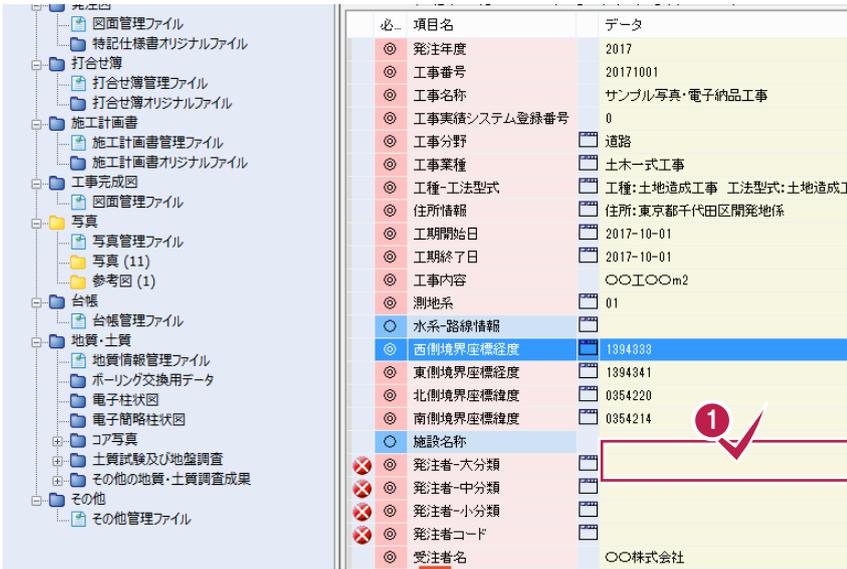
- 8** 電子納品ツールに戻り、「境界座標の貼り付け」ボタンを押します。
東西南北の緯度経度に、座標が入力されます。



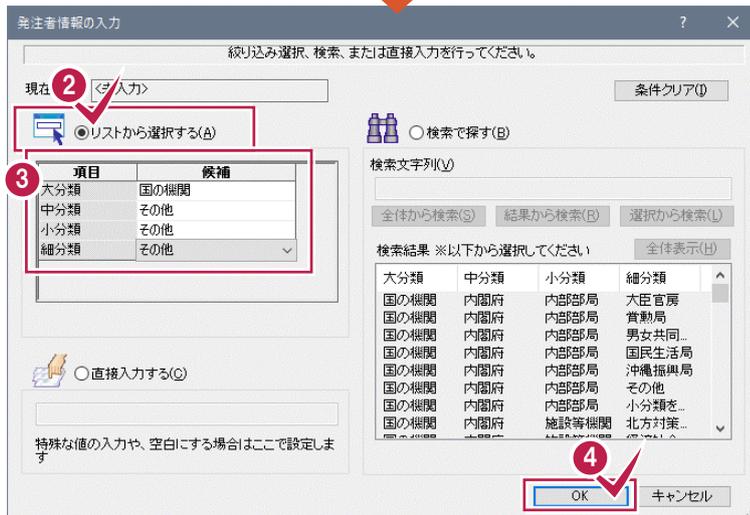
- 9** [OK]を押して閉じます。

⑥発注者-大分類、中分類、小分類、発注者コードを入力する

発注者-大分類、中分類、小分類は表示されるダイアログのリストから選択して入力します。
 発注者コードは、選択した中分類、小分類、細分類から自動設定されます。



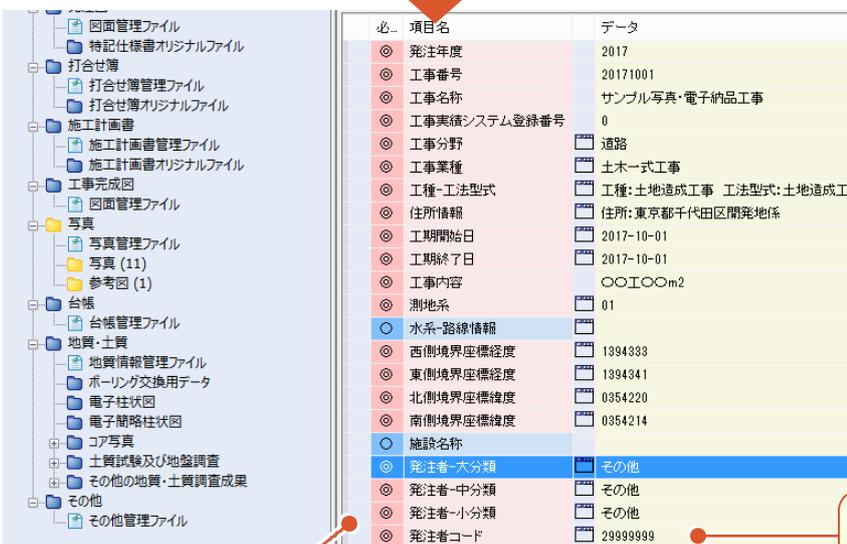
1 「発注者-大分類」をクリックします。



2 [リストから選択する]をクリックします。

3 大分類、中分類、小分類、細分類をリストからそれぞれ選択します。

4 [OK]をクリックします。



発注者コードが、中分類、小分類、細分類から自動設定されます。

エラーがある場合に表示される
 が消えていることを確認します。